

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 6年 8月 9日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第4号	質問議員	2番	池谷 仁宏 
件名	未来を見据えた連携を			
要 旨				
町行政では、過去から継続的に行われてきたことや、予定している計画に基づいて進められていること、さらには突発的に起こることなど、多種多様な業務が遂行されている。 いかなる状況であろうとも、町の将来を育んでいくにあたっては様々な分野における効果的な連携が求められると考え、以下の質問をする。 1. 平成24年4月に神奈川県、川崎市、山北町の間で「水源地域における交流事業の実施に関する協定」が結ばれ、以降川崎市とは毎年水源地交流を行っており、このような交流は双方にとって大きな効果があると思われるが、川崎市との今後のあり方をどのように考えているのか。 2. 令和9年度には（仮称）山北スマートICの開通が予定されており、自治体と民間企業との係わりは今よりも重要性を増すと思われる中、スマートICを効果的に活用するような企業を誘致し、連携を図っていくという考えはあるか。 3. 本年1月1日に発生した能登半島地震も記憶に新しい中、8月8日には宮崎県沖で発生した地震による南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、災害に対しては常に注意が必要と思われるが、災害時における様々な事業者との連携はどうなっているのか。 以上				